

平成19年度 事務事業評価表		担当	教育委員会 図書館				内線等	3402
事務事業名	図書資料の延滞整理事業					事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）	
根拠法令等						Dその他		

総合計画での位置付け

基本目標	4. 豊かな心と創造性を育むまちづくり	施策名	文化
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	図書資料の延滞者に
手 段	電話の督促及び、ハガキによる督促をすることにより
想定する成果	延滞図書資料の確保を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度計画	
電話督促件数	915人	4,421冊	765人	4,019冊	700人	3,600冊
	返却冊数	4,064冊	返却冊数	3,697冊	返却冊数	3,350冊
ハガキ督促件数	205人	367冊	182人	322冊	150人	250冊
	返却冊数	270冊	返却冊数	273冊	返却冊数	220冊
図書利用カード取消件数	29人	87冊	38人	49冊	20人	30冊

成果指標

成果指標名	電話督促による返却数	ハガキ督促による返却数
成果指標の説明	電話督促により返却された図書資料の割合	ハガキ督促により返却された図書資料の割合

事業の進捗状況 （ 一般 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		91.9%				92.0%				93.1%			
成果指標		73.6%				84.8%				88.0%			
事業費	事業費	1.9				1.7				1.5			
	人件費	1,247				1,251				1,266			
	(人数)	正規	0.1	非常勤	0.2	正規	0.1	非常勤	0.2	正規	0.1	非常勤	0.2
	合計	1,249				1,253				1,267			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	1,249				1,253				1,267			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	3	3	3	
経済効率性	3	3	3	3	
事務効率性	3	3	3	3	
必要性	3	3	3	3	延滞図書資料の確保のために必要な事業である。
小計	12	12	12	12	
施策への貢献度	3	-	2	-	
合計	15	12	14	12	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	図書資料確保という重要な事業を、必要最小限の人数で十分成果を上げている。
------	---	---	---	---	--------------------------------------

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
貸出図書の返却期日遵守の啓蒙。
上記改善点の実施状況
貸出する時に、返却日を言葉で伝え利用者に再確認をしていただき、利用貸出明細(レシート)を渡している。また、利用貸出明細には、簡単な表現で「利用者心得」も印刷するように改善した。

今後さらに改善すべき点

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

**現状維持**

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

